

2009年度

科目名	法と社会A		
担当教員	浅野 宜之		
配当	人社2	コード	15330
開期	前期	講時	月曜日5限
		単位数	2
授業テーマ	法についての基礎的な知識を得、これにもとづいて社会や人のあり方を考える。		
目的と概要	われわれの生活は、さまざまな側面で「法」と関係している。本講義では、その中の代表的な事項に焦点を当て、「法」がいかなる形で規定しているかを概観する。これを通じて、社会のあり方を考える機会としていただきたい。		
成績評価法	期末試験の結果に平常点を加味して評価する。		
テキスト	『現代法学を学ぶ人のために(第二版)』中川淳(編)世界思想社		
参考書	デイリー六法(三省堂)		
履修に当たっての注意・助言			
講義計画			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 法とは何か 2. 法の体系 3. 裁判と法(1):さまざまな裁判 4. 裁判と法(2):司法制度改革もふまえて 5. 財産法の原則 6. 取引の主体:人 7. 取引の客体:所有権を中心に 8. 契約 9. 不法行為と損害賠償 10. 最近の判例から 11. 親族法の原則 12. 婚姻、離婚 13. 親子、扶養 14. 相続 15. まとめ 			